

米子工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	中国語Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0083		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	電気情報工学科		対象学年		5		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	一冊めの中国語「会話クラス」 (白水社)						
担当教員	中島 美智子,森田 典幸,酒井 康宏,青砥 正彦,鈴木 草子,叶 玉紅						
到達目標							
1. 中国語の発音に親しみ、正しい発音を身に着ける 2. 中国語でのあいさつ、曜日の言い方、数字の読み方などを理解し、表現できる。 3. 生活の中で出会う様々な場面で用いられる会話表現を理解し、表現できる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
		教員の問いかける中国語を聞き取り、適切に中国語で回答できる。		教員の問いかける中国語を半分以上聞き取り、半分以上回答できる。		教員の問いかける中国語を聞き取り、回答できない。	
		必要な単語の意味、表記、発音を理解し運用できる。		ある程度の単語の意味、表記、発音を理解し運用できる。		最低限の単語の意味、表記、発音を理解し運用できない。	
		既習の文法、句法に則った正しい中国語を運用できる		既習の文法、句法に問題があっても、意味の取れる中国語を運用できる。		既習の文法、句法に問題が多くあり、中国語で運用しようとしてもできない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 E-1 JABEE f							
教育方法等							
概要		"この授業で皆さんが身につけようとするのは、中国語の共通語（普通話）といわれていているものです。本授業は、発音編、基本編、応用編、の3つの部分で成り立っています。週1回の授業でも一年間で無理なく終わることができるように構成しました。 発音編は、発音だけの学習ではなく、単語や会話、コラムの中で発音とその表記法が自然と身につくように構成されています。 基本編は、「あいさつ」や「月日・曜日・時間の表現」「数字の読み方」など、基本的な会話や言い方を取り上げ、中国語の構成と表現が理解できるようになっています。 応用編では、中国の学校、普通の生活の中でさまざまな場面に出会います。そこで、現地の人との会話を通じ、中国語を学びます。 (1) 学生のレベルに合わせ、中国語の発音に親しむ。 (2) 正しい発音を身につけてから、中国語での挨拶、曜日の言い方、数字の読み方などを勉強し、表現できるようにします。 (3) 実際、中国に留学し、生活の中で出会うさまざまな場面を出し、その時に使う中国語を学びます。この勉強を通して、学生に中国語に関心を待たせ、中国へ留学に行きたいという意欲をおこさせます。					
授業の進め方・方法		"予習一次の授業で学習するところを読めるようにしておく 授業中一教科書の文を理解し、読めるようにする 復習一毎回、前回の学習内容を復習し、小テストを行う 普段の挨拶を中国語で行うことができるようになること					
注意点							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	中国語で客人迎えるの話		中国語での簡単な挨拶を理解する。		
		2週	人称代名詞		人称代名詞を理解する。		
		3週	自己紹介		中国語の自己紹介のしくみを理解する。		
		4週	疑問詞		中国語の疑問詞のしくみを理解する。		
		5週	場面代名詞		中国語の場面代名詞を理解する。		
		6週	したい言葉		中国語の「したい言葉」を理解する。		
		7週	数詞		中国語の数詞を理解する。		
		8週	量詞		中国語の量詞を理解する。		
	2ndQ	9週	反復疑問文		中国語の反復疑問文を理解する。		
		10週	形容詞		中国語の形容詞を理解する。		
		11週	前置詞		中国語の前置詞を理解する。		
		12週	買い物の言い方・お金の勘定の言葉		中国語の買い物の仕方を理解する。		
		13週	時間の言い方		中国語の時間の言い方を理解する。		
		14週	日付の言い方		中国語の日付の言い方を理解する。		
		15週	前期のまとめ		前期で習った内容を理解できる。		
		16週	前期期末試験		前期で習った内容を理解できる。		
後期	3rdQ	1週	中国料理の食べ方		・ 基本的な文法事項を理解できる。 ・ 基本的な語彙を習得する。		
		2週	中国語の歌		・ 基本的な文法事項を理解できる。 ・ 基本的な語彙を習得する。		
		3週	中国の公共施設の言い方		・ 基本的な文法事項を理解できる。 ・ 基本的な語彙を習得する。		
		4週	中国の世界遺産を鑑賞		・ 基本的な文法事項を理解できる。 ・ 基本的な語彙を習得する。		

		5週	中国の映画鑑賞	・ 基本的な文法事項を理解できる。 ・ 基本的な語彙を習得する。
		6週	対になった形容詞	・ 基本的な文法事項を理解できる。 ・ 基本的な語彙を習得する。
		7週	動作の表し方	・ 基本的な文法事項を理解できる。 ・ 基本的な語彙を習得する。
		8週	中国語の歌	・ 基本的な文法事項を理解できる。 ・ 基本的な語彙を習得する。
	4thQ	9週	お金の換算・食堂で注文する言葉	・ 基本的な文法事項を理解できる。 ・ 基本的な語彙を習得する。
		10週	買い物の言い方・お金の勘定の言葉	・ 基本的な文法事項を理解できる。 ・ 基本的な語彙を習得する。
		11週	中国の地名・名所旧跡	・ 基本的な文法事項を理解できる。 ・ 基本的な語彙を習得する。
		12週	中国と日本の友好文化交流の活動の紹介	・ 基本的な文法事項を理解できる。 ・ 基本的な語彙を習得する。
		13週	中国語での手紙の書き方	・ 基本的な文法事項を理解できる。 ・ 基本的な語彙を習得する。
		14週	中国旅行での言葉	・ 基本的な文法事項を理解できる。 ・ 基本的な語彙を習得する。
		15週	後期のまとめ	後期で習った内容を理解できる。
		16週	学年末試験	後期で習った内容を理解できる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	グローバル ゼーション ・異文化多 文化理解	グローバル ゼーション ・異文化多 文化理解	それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識している。	3	
				様々な国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事項について説明できる。	3	
				異文化の事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できる。	3	
				それぞれの国や地域の経済的・社会的な発展に対して科学技術が果たすべき役割や技術者の責任ある行動について説明できる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0